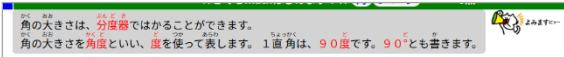

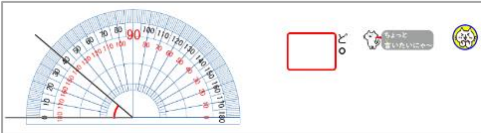


単元名：4巻・角3ページ（分度器。右からはかる）、4ページ（分度器。左からはかる）

付けたい力：

- ・角度の単位について知り、1直角=90度(90°)の関係を理解する。
- ・分度器の使い方を知り、角の大きさを正しく測ることができる。

学習活動	指導上の留意点
<p>1 めあてを確認する。 T：今日は、角の大きさの測り方を学習します。</p> <p>2 用語の意味を知り、質問に答える。</p>  <p>T：説明を聞きましょう。 T：角の大きさは、何で測りますか T：角の大きさを何と言いますか。 T：角の大きさの単位は、何ですか。 T：1直角は何度ですか。</p> <p>3 &lt;さくら math&gt;の「角」3ページで分度器の右の目盛りから測る問題を解く。</p>  <p>T：分度器の右側の0度の線と、角の一边を重ねたときは、赤い数字の目盛りを読みます。 T：この問題の場合、何度ですか。</p> <p>4 &lt;さくら math&gt;の「角」4ページで分度器の左の目盛りから測る問題を解く。</p>  <p>5 教科書の問題を各自で解く。 T：実際に分度器を使って、角の大きさを測りましょう。</p> <p>6 本時のまとめ、ふりかえりをする。 T：今日の感想を発表しましょう。</p> <p>7 次時の予告を聞き、見通しをもつ。 T：次回は、角の測り方の応用問題を学習します。</p>	<p>1 めあてを板書する（または、大型モニタやプロジェクターで提示する）。</p> <p>2 &lt;さくら math&gt;の「角」3ページを大型モニタ等に提示する。 ・「よみましょう」をクリックする。 ・画面を見て、質問に答えるよう促す。</p> <p>3 ここでは、分度器の目盛りを正しく読み取ることに重点を置くが、次の2点をまず説明する。 * 分度器の中心を角の頂点に合わせる。 * 0°の線と、角の一边を重ねる。 5問程度解いたら個別に取り組む。画面表示を拡大できることを説明する。</p> <p>4 展開3と同様に説明後、各自で解く指示をする。3分程度をタイマーで設定する。机間巡視して、個別の支援をする。</p> <p>5 机間巡視して、個別の支援をする。 ・終了時刻を明示して、タイマーをセットする。 ・問題の図をプリントにして配付する。 ・上記3の「*」2点を大型モニタに表示しておく。 ・&lt;さくら math&gt;を見て、測り方を確認するように助言する。 ・終了時刻が来たら、教師が解答を読み上げて答え合わせをする。</p> <p>6 児童の発言を肯定的に受け止める。</p> <p>7 次時は、辺の長さが短い場合は、辺を伸ばしてから測定するなど、角の大きさを工夫して測る問題を指導する。</p>